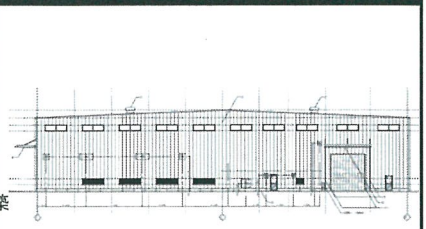
CASBEE®-建築(新築)　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2014年版　|使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要

建物名称	(株)DINS堺　廃石膏ボードリサイクル	階数	地上1F
建設地	大阪府堺市西区築港新町三丁目54	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	10 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400 時間/年
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年10月　予定	評価の実施日	2016年4月1日
敷地面積	8,551 ㎡	作成者	南海辰村建設株式会社一級建築
建築面積	2,473 ㎡	確認日	–
延床面積	2,417 ㎡	確認者	–

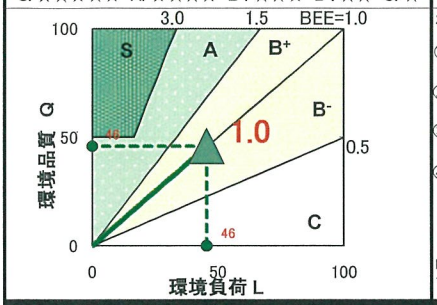
1-2 外観



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE =1.0

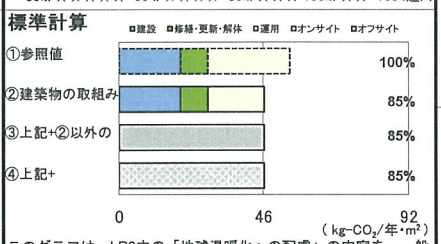
S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

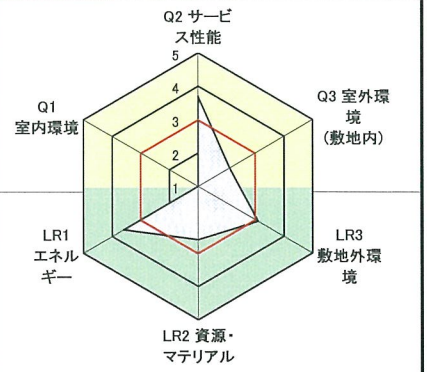
30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

標準計算



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

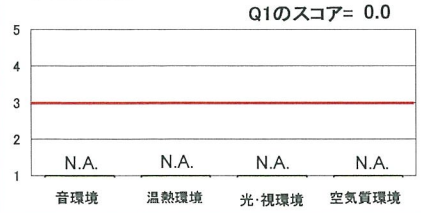
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



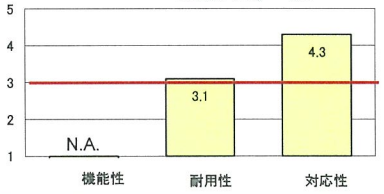
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Q のスコア= 2.8

Q1 室内環境　Q1のスコア= 0.0



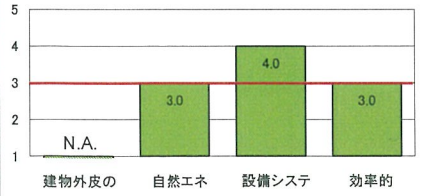
Q2 サービス性能　Q2のスコア= 3.7



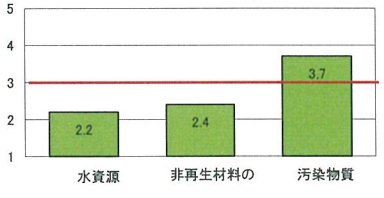
Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 2.1

LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.1

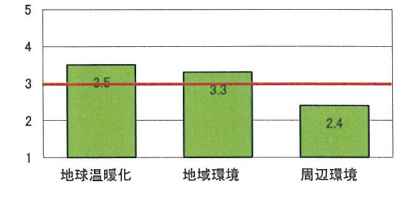
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 3.6



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 2.6



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=3.1



3 設計上の配慮事項

総合	その他
緑地を設けることにより、良好な景観を形成している。	–

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境（敷地内）
対象外	耐用性（部材の耐用年数）に配慮している。	敷地内をできる限り緑化し、敷地内温度の低減に配慮している。

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LEDを中心に採用している。	汚染物質回避（発泡断熱材不採用）に配慮している。	敷地外環境への負荷軽減のため、地域インフラへの負荷抑制（駐車場の確保、漏れ光による光害）に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE堺　堺市重点項目シート

＜新築・既存＞ Sakai_s2015v1.0

1. 建物概要			BEE	BEEランク
	建物名称	(株)DINS堺　廃石膏ボードリサイクル施設計画	1	B+
	建設地	大阪府堺市西区築港新町三丁目54番1の一部		
	主用途／延床面積	工場　／　2,417.18 ㎡		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO2削減	4	●●●●○
省エネ対策	3	●●●○○
みどり・ヒートアイランド対策	2	●●○○○
安全快適な暮らし	3	●●●○○

再生可能エネルギー利用施設の導入状況								
	太陽光発電	－	風力	－	地熱	－		
	太陽熱利用	－	水力	－	バイオマス	－		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO2削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3－1」のスコアによる評価値		3.5	4

省エネ対策	評価項目		スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1－2　2. 1. 2」のスコアによる評価値	建物全体	0.0	3
		住居・宿泊部分	0.0	
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1－1」のスコアによる評価値		0.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1－2」のスコアによる評価値		3.0	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1－3」のスコアによる評価値		4.0	
効率的運用（集合住宅は対象外）	CASBEE「LR1－4」のスコアによる評価値		3.0	
水資源保護	CASBEE「LR2－1」のスコアによる評価値		2.2	

みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3－1」のスコアによる評価値	2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3－3. 2」のスコアによる評価値	2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3－2. 2」のスコアによる評価値	3.0	

安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2－1　1. 1. 3」のスコア による評価値	0.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2－2　2. 1」のスコアによる評価値	3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3－3　3. 1」のスコアによる評価値	3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3－2　2. 3. 3」のスコアによる評価値	3.0	

4. その他

技術の名称	考慮事項

特に配慮した事項

敷地内をできる限り緑化し、LEDを中心に採用している。